

第13回日本レーザー医学会



会期: 1992年11月18日～20日

場所: 東京 (グランドヒル市ヶ谷)

テーマ:

「レーザー医学; 研究ニーズとシーズを語る」

会長講演: 渥美和彦 日本工学院専門学校 「世界から見たレーザー医学92」

大会長講演: 井上鐵三 「世界から見たレーザー医学」

特別講演1: 稲葉文男 東北工業大学 電子工学科

「BIOPHOTON」

特別講演2: 岩尾 総一郎 厚生省薬務局医療機器開発課

「今後の医療機器開発の動向」

特別講演3: 山中 千代衛 姫路工業大学

「21世紀は光の時代」

特別講演4: Robert H. Ossoff バンダビルト大学

「The Role of Lasers in the Upper Airway: 1992 and Beyond」

11月18日にレーザー医学研修会が行われ、レーザー医学の基礎の講義、機器実演、各科領域のレーザー治療の研修が行われた。

13のシンポジウム、102題の一般演題が発表された。

防衛医科大学校・耳鼻咽喉科 井上鐵三

(敬称は省略させていただきました)